

科目名： 障害の理解Ⅱ

対象クラス(専攻)：2学年 介護福祉学科

単位数：1

担当者名：丹野 紀子

授業形態：講義

教材：最新介護福祉士養成講座14 障害の理解 中央法規出版株式会社

教員の実務経験：大学附属病院で7年看護師経験の後、介護支援専門員として17年間経験、
医療と福祉の現場での経験を活かし、下記の学習目的が達成できるように
授業を実施していく。

学習目的

障害のある人の心理や身体機能、社会的側面に関する基礎的な知識を習得し、障害のある人の
地域での生活を理解し、家族や地域を含めた周囲の環境への支援を理解する。

授業内容

- ①障害の概念や基本的理念、さらに障害の医学的・心理的側面の基礎的な知識を学ぶ。
- ②障害のある人のライフステージに応じた支援、多職種連携、家族の支援について学ぶ。

到達目標：

- (1) 障害の概念や、障害の特性に応じた制度の基礎的な知識を理解する。
- (2) 医学的・心理的側面から、障害による心身への影響や心理的な変化を理解する。
- (3) 障害のある人のライフステージや障害の特性を踏まえ、機能の変化が生活に及ぼす影響
を理解し、QOLを高める支援につなぐことができるようにする。
- (4) サポート体制や、多職種連携・協働による支援について理解できるようにする。
- (5) 障害のある人を支える家族の課題について理解し、支援について理解する。

評価方法／基準：

授業態度（出欠席・姿勢・提出物・使用物品の準備など）、確認テスト・総まとめ試験などの
結果を総合的に評価する。（総まとめ試験 70% 確認テスト 10% 授業態度 20%）
※総まとめ試験は60点以上を合格とする。（国家試験合格の確実性を高める為には、80%以上
の正答率が必要であり常に80点以上を目標に学習に取り組むこと）

その他、注意事項：授業を円滑に行うために、以下の点について留意すること。

1、事前学習

毎回の授業前に、授業範囲のページに目を通しておくこと。

課題が出た場合は課題を行っておくこと。

2、事後学習

毎回の授業内容・確認テストを再確認（復習）し、理解を深めておくこと。

課題やレポートの提出を指示した場合は、作成し指定期間までに提出すること。

関連する主な検定試験：介護福祉士国家試験

キーワード： 障害 障害者福祉制度 知的障害 精神障害 高次脳障害
発達障害 難病 地域サポート 多職種連携 家族支援

<授業計画>

第1週	第3節障害者福祉に関連する制度・ 障害者総合支援法・差別法	テキスト	P27～36	講義・確認テスト
第2週	就労支援・障害者福祉制度と介護保険 知的障害	テキスト	P37～42	講義・確認テスト
第3週	障害の原因、特性に応じた支援・ライ フステージに応じたかかわり方	テキスト	P160～171	講義・確認テスト
第4週	精神障害の定義、特性・分類	テキスト	P172～175	講義・確認テスト
第5週	統合失調症、アルコール依存症 気分 障害（躁うつ病）、薬物依存症			講義・確認テスト
第6週	てんかん、神経症障害 統合失調症、アルコール依存症 気分 障害（躁うつ病）、薬物依存症	テキスト	P175～183	講義・確認テスト
第7週	てんかん、神経症障害			
第8週	高次脳障害、支援機関	テキスト	P184～195	講義・確認テスト
第9週	1週から7週までのまとめ 発達障害害ごとの特性の理解・ 自閉症・学習障害	テキスト	P197～202	講義・確認テスト
第10週	生活の特性と支援・支援機関 発達障害害ごとの特性の理解・ 自閉症・学習障害	テキスト	P203～209	講義・確認テスト
第11週	生活の特性と支援・支援機関 難病の定義・主な難病の特性・難病 対策支援			講義・確認テスト
第12週	難病の定義・主な難病の特性・難病 対策支援	テキスト	P210～219	講義・確認テスト
第13週	連携と協働	テキスト	P224～247	講義 ディスカッション
第14週	家族支援	テキスト	P250～274	講義 ディスカッション
第15週	総まとめ (第1週～14週までの内容)			試験・解説